

株式会社法総合基礎講座

～「会社法」の必須知識を体系的・総合的に解説～

●講師のプロフィール●



第Ⅰ講

河内 隆史（かわち たかし）

明治大学名誉教授

●プロフィール●

1971年中央大学法学部卒業、同大学院博士課程単位取得満期中退。産業能率大学経営情報学部助教授、神奈川大学法学部教授、明治大学法学部教授・法科大学院教授を経て、現職。明治大学・日本大学・大原大学院大学講師。

著書：『新版商品先物取引法』（共著、商事法務）、『金融商品取引法の理論・実務・判例』（編著、勁草書房）、『ハイブリッド会社法』（共著、法律文化社）、『企業法』（共著、八千代出版）ほか。



第Ⅱ講

川島 いづみ（かわしま いづみ）

早稲田大学 社会科学部・社会科学研究科 教授

●プロフィール●

1985年早稲田大学大学院法学研究科博士後期課程 単位取得満期退学。専修大学法学部助教授・教授等を経て、2002年より早稲田大学社会科学部教授。専門は、会社法・金融商品取引法。近著：『英法系諸国の会社法－理論と実務・2』（共著）（中央経済社、2021年）、『商

法総則・商行為法〔第3版〕』（共著）（有斐閣、2021年）、『公開会社法と資本市場の法理』（共編著）（商事法務、2019年）。



第Ⅲ講

尾崎 安央（おさき やすひろ）

早稲田大学 法学大学院 教授

●プロフィール●

1978年早稲田大学法学部卒業。1980年早稲田大学法学部助手、専任講師、助教授、1992年より早稲田大学法学部（現在は法学大学院）教授。日本化薬株式会社社外監査役、日本生命スチュワードシップ諮問

委員会委員など。最近の論文として、「株式会社の『監査』について」（早稲田大学早稲田法学百周年記念論文集第2巻民事法編、2022年）、『配当政策』の開示とその会社法における意義」Disclosure&IR21号（宝印刷、2022年）。